

投稿

先日患者様より相談を受けました。「私は新型コロナウイルスのワクチンを二回受けました。その後新型コロナウイルスの抗体価(抗体の量を調べる検査)を受けたところ、抗体の数字があまり高くありませんでした。不安なので早く3回目のワクチンを打ちたいのですが」といった内容でした。

せっかくワクチンを打ったのに、抗体がついていないなんて…。心配になりますよね。

「抗体価検査」の注意点について

宮古地区医師会情報部
奥平産婦人科医院院長
奥平忠寛

「抗体価検査」とは、ウイルスに感染した後、抗体価検査を受ける時にたいどんな検査でしょう。これは今までよく行われていた「PCR検査」「中和抗体」などです。「抗原検査」といった「今新型コロナウイルスにかかっているか？」を調べる検査ではありませぬ。この検査は「コロナに対するバリア(抗体)がどのくらいできているか？」を調べる検査です。ではいったいどんな方に「バリア」ができるのでしょうか？それは新型コロナウイルスが実際に感染した後に、3ヶ月ほどすると4分の1ほどまで下がると、ワクチン2回接種が作られ、重い肺炎から後時間が経過したことは守られると言われ、ワクチン2回接種で「プレイクスルー感染」が、最終的に入院や死亡を防ぐ効果は80%近くです。

二つ目は現実的な問題として、日本では新型コロナウイルスは私たちの体の中には、免疫を記憶するシステム(細胞性免疫)があり、ウイルスが血液の中に入ってきた時点でこのシステムが作動し新しい抗体を作り始めるからではないかと考えられています。

最後に、現在行われているワクチンの効果がいかに持続するのかわかりませんが、この内容は10月4日の知見に基づくものです。

「抗体価検査」とは、ウイルスに感染した後、抗体価検査を受ける時にたいどんな検査でしょう。これは今までよく行われていた「PCR検査」「中和抗体」などです。「抗原検査」といった「今新型コロナウイルスにかかっているか？」を調べる検査ではありませぬ。この検査は「コロナに対するバリア(抗体)がどのくらいできているか？」を調べる検査です。ではいったいどんな方に「バリア」ができるのでしょうか？それは新型コロナウイルスが実際に感染した後に、3ヶ月ほどすると4分の1ほどまで下がると、ワクチン2回接種が作られ、重い肺炎から後時間が経過したことは守られると言われ、ワクチン2回接種で「プレイクスルー感染」が、最終的に入院や死亡を防ぐ効果は80%近くです。

二つ目は現実的な問題として、日本では新型コロナウイルスは私たちの体の中には、免疫を記憶するシステム(細胞性免疫)があり、ウイルスが血液の中に入ってきた時点でこのシステムが作動し新しい抗体を作り始めるからではないかと考えられています。

最後に、現在行われているワクチンの効果がいかに持続するのかわかりませんが、この内容は10月4日の知見に基づくものです。